第26回日本福祉のまちづくり学会全国大会連携セミナー

LRTを軸に地域の移動と交通を考える

日本福祉のまちづくり学会事業委員会では、第26回日本福祉のまちづくり学会全国大会実行委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団との共催により「LRTを軸に地域の移動と交通を考える」セミナーを下記の通り開催いたします。

宇都宮市では本年8月にLRTが開業予定で、新たなまちづくりに向けた動きが盛んです。地域では新たなネットワークが増えますが、市民が活用しまちづくりにどのような変化をもたらすかはこれからと言えます。これからのまちづくりでは、年齢や障害の有無に関係なく移動しやすい環境整備が求められると同時に、歩いて暮らせる、長い距離を移動しないで済むまちの在り方も一つの重要な論点となっています。LRT開業に向けた取組みとまちづくりのこれから、バリアフリーやモビリティ・マネジメント、海外の交通まちづくりの事例、移動しないまちづくりの実践について参加者と共有するとともに、当地で開催される日本福祉のまちづくり学会全国大会と連携し、まちづくりのうえで地域の移動と交通をどのようにとらえるべきかを議論するセミナーにしたいと存じます。ふるってご参加下さい。

記

１　日時　2023年9月29日（金）　14時から16時50分（開場13時30分）

２　場所　栃木県総合文化センター　3階特別会議室

（JR宇都宮駅西口よりバス5分、東武宇都宮駅より徒歩10分、栃木県宇都宮市本町1-8）

３　プログラム（司会　大森宣暁宇都宮大学教授・全国大会実行委員長）

1. 14時00分　開会あいさつ

秋山哲男　一般社団法人日本福祉のまちづくり学会事業委員会委員長・中央大学研究開発機構教授

1. 14時05分　基調講演（45分）「LRTで拓く交通未来都市うつのみや」

中尾正俊　宇都宮ライトレール株式会社常務取締役

1. 14時50分　話題提供（75分［休憩含む］）
   1. 誰もが利用できる公共交通-ハードとソフトのバリアフリー（10分）

（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部　澤田大輔氏）

* 1. 交通まちづくりとモビリティ・マネジメント（10分）

（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部　岡本英晃氏）

15時10分**≪休憩10分≫**

15時20分　再開

* 1. 海外の交通まちづくり

・英国の最近のバス事情、SUMP（15分）

（中央大学研究開発機構准教授　竹内龍介氏）

・フランスのLRT事情－グルノーブル、リヨンの事例－（15分）

（国土交通政策研究所主任研究官　南聡一郎氏）

* 1. 移動しない（歩いて暮らせる）まちづくりの実践（15分）

（一般社団法人前橋デザインコミッション〔MDC〕企画局長　日下田伸氏）

1. 16時05分　パネルディスカッション（40分）

全体コメントと進行　秋山哲男事業委員長、大森宣暁実行委員長、各登壇者

1. 16時45分　閉会あいさつ

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団理事長　門野秀行氏

５　主催・共催

　　主催　日本福祉のまちづくり学会事業委員会

　　共催　第26回日本福祉のまちづくり学会全国大会実行委員会

　　　　　公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

６　参加費

・参加費　全国大会参加登録者1500円、一般3,000円、学生（社会人学生は除く）500円

　・定員140名

　※参加申込は後日案内いたします

７情報保障　文字通訳あり（会場前方の文字専用スクリーンに投影します）

８会場アクセス

【駅からの（バス）アクセス】

■JR宇都宮駅西口～県庁前停留所下車（乗車時間4、5分）～栃木県総合文化センターまで約300m。

以下、関東自動車時刻表検索：

https://kantobus.info/fromto/result/?from\_type=B&from\_no=1&to\_type=B&to\_no=26&week=3

※時刻の隣に『ス』の表記がノンステップバス

■東武宇都宮駅～栃木県総合文化センター（約750ｍ）

ほぼ平坦

【車でのアクセス（身障者用駐車場）】

■栃木県総合文化センター

台数：地上2台分、地下2台分

料金：無料

連絡：TEL.028-643-1000

備考：利用予約の際は、本人からの予約のみ受付可能です。予約時に車種、ナンバー、氏名、TEL等を提示して下さい。

■栃木県庁　地下駐車場

台数：4台分

料金：2時間無料（以降30分ごとに150円）

以上